

マンガでわかる

若手技術者育成のための 原価管理ハンドブック



東日本建設業保証株式会社

はじめに

現在、我が国では、少子高齢化に伴う労働人口の減少が進行する中、建設業界では、就業者の高齢化や若年労働者の確保が大きな課題となっています。

とりわけ、若年入職者の確保・育成は、社会資本整備や地域を支える役割を担う建設業界が発展していくために必要不可欠であることから、特に優先的な課題とされ、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」「建設業法」のいわゆる担い手三法の改正をはじめ、官民一体となって就労環境の改善や建設業界のイメージアップに取り組んでいるところです。

このような状況を踏まえ、この度若手技術者の育成の一助になればと思い、「原価管理」をテーマにした本冊子を刊行することとしました。

「原価管理」は、経営者を中心とした一部の人が行うものと認識されがちですが、多くの経営者は現場担当者こそ「原価管理」の実践を望んでいます。なぜなら、建設企業にとって現場は利益の源泉であり、「原価管理」を用いることによって、より多くの利益を生み出すことが期待できるからです。

ここでは、若手技術者や育成指導者を対象として「原価管理」の仕組み、重要性、またそれを実施することによってもたらされる効果について、マンガを用いてわかりやすく解説しました。

本冊子が若手技術者の育成にいささかでもお役に立てれば幸いです。

平成27年2月

東日本建設業保証株式会社
業 務 部

目次

第1章 原価管理とは 2

第2章 原価管理の重要性 16

第3章 現場の意識改革 40

第4章 原価管理による育成 52







